

名古屋大学附属図書館2012年秋季特別展
ホームカミングデイ特別企画「時を超える贈り物」



が作成した16世紀頃の「日本図」をはじめ、アダム・スミスの『国富論』初版や「徳川秀忠自筆かな書状」、また、名古屋に生まれ、日本における近代植物学の祖といわれる伊藤圭介の稿本や、郷土の資料である「高木家文書」にある自然災害の記録などを展示いたします。



ルイス・ティセラ「日本図」



アダム・スミス『国富論』初版

時を超える贈り物、それは私たちに当時の人々の姿を示すだけでなく、未来の私たちの暮らしへのメッセージをも伝えてくれるものです。名古屋大学附属図書館がこれまで収集してきた貴重な資料や、地域に残された貴重な史料を通して、世界における日本の姿を紹介するとともに、名古屋というこの地域から未来へのメッセージを読み解いてみたいと思います。

多数のご来場をお待ちしております。

○ホームカミングデイ豊田講堂会場

期間：2012年10月20日(土)

時間：10:00～16:00

場所：名古屋大学豊田講堂 1階アトリウム
ギャラリートーク14:00～15:00(予定)

○名古屋大学中央図書館展示室

期間：2012年10月23日(火)～11月6日(火)(土・日・祝日も開室)

時間：9:30～16:30

場所：名古屋大学中央図書館 4階展示室

※両会場とも入場無料です。

名古屋大学では、10月20日にホームカミングデイを開催いたします。それに合わせて名古屋大学附属図書館でも、所蔵する貴重な資料を名古屋大学卒業生及び地域の皆様に広く公開するため、ホームカミングデイ特別企画として、名古屋大学附属図書館2012年秋季特別展「時を超える贈り物」を開催いたします。

ホームカミングデイのメインテーマ「世界のなかの日本、日本のなかの世界」に関連して企画し、また全学同窓会10周年を記念して、名古屋大学附属図書館が所蔵する貴重書コレクションの中から、全学的に選りすぐった洋書、和書約50点を展示いたします。

ホームカミングデイの後には、引き続き中央図書館展示室でも展示を行います。

ポルトガルのイエズス会士で地図製作者である、ルイス・ティセラ



附属図書館秋季講習会

後期の授業が始まりました。レポートも予習復習もレベルアップするチャンスです。図書館では「学術論文の探し方」「レポート資料の探し方」「レポート書き方講座」ほか、文献データベース講習会、プレゼン講座などを開催予定です。

←詳細・申込は 附属図書館トップページ > 講習会

<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/literacy/guidance.html>



「図書館の達人」の正体は？
…詳細は次号で。
乞うご期待！

図書館的読書之秋!



秋だ！読書だ！…でもどんな本を読んだらいいんだろう？
そんな時こそ図書館の達人に相談してみませんか？
YES/NOチャートであなたにぴったりの本を教えてください。

